

# 名古屋名駅ロータリークラブ WEEKLY REPORT



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 R.I. 会長

K. R. "ラビ" ラビンドラン



名駅ロータリークラブ 会長方針 「今こそ名駅から世界へ」  
スローガン 「名駅 RC の原点回帰」

名古屋名駅ロータリークラブ 会長：清水 順二  
承認：1991年4月17日 副会長：小室健次郎  
例会日：水曜日 12:30～ 幹事：六鹿 敏也  
例会場：名鉄ニューグランドホテル クラブ会報：武藤 雅之

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-453-0808 FAX.052-453-0800 E-mail: meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

## 第1173回例会 (和食)

## 新入会員卓話/R.I 国際大会(ソウル)報告例会

2016年6月8日(水)

(平成28年)晴 No.44

相続対策は、現状把握と早期の対応、そして元気で長生き!

- 司会 神保 誠 会場運営委員
- ロータリーソング 「茶摘み」
- ビジター紹介

- 出席報告 会員総数76名(免除者14名)  
義務者出席44名 免除者出席6名 総数50名  
出席率73.53% 5月25日分修正出席率97.18%

ビジター1名 名古屋大須RC 高木政義君



### 直前会長あいさつ

岩崎光記 直前会長

今日は会長・副会長・会長エレクトが揃ってフィンランドを訪問しておりますので、私が話をさせていただきます。

日曜日、NHKテレビで夜9時から「北朝鮮機密ファイル」というドキュメンタリーを放送していました。見ていて北朝鮮は崩壊の危機にあるなという気がしました。実は、私は北朝鮮へ1度行ったことがあります。この話は1年半前の会長あいさつでしましたが、清水会長に倣って今日は写真でご紹介します。

35年前の1981年、33歳の青年弁護士だった私は、第5次日本法律家訪朝団というものに参加し、全国の9人の弁護士・法律学者で北朝鮮を訪問しました。

まず中国にある北朝鮮大使館でビザを取りました。当時の北京の街には信号機も高い建物もなく、車もほとんど通っていませんでした。

ところが、北朝鮮に入ると、北京にはなかった



北京の街



北京の平均的な民家

地下鉄がありました。地下鉄は非常に深いところを走ります。それは、戦争時に防空壕として使うためだそうです。駅には壁画があり、非常に綺麗で、美術館のようでした。



北朝鮮の地下鉄の駅

北朝鮮は、街も人の服装も小綺麗で、中国を見てきた目で見ると、生活レベルは北朝鮮の方が上だなと思いました。



平壤市内(女性警察官)

しかしそれから10数年後、一緒に行った人が再び北朝鮮を訪れた時には、私どもが行った時より、生活状態はかなり低下していたそうです。



北朝鮮側から見た板門店

1981年の中国は、街は埃っぽくて小汚い状態でした。しかしその後、市場経済を導入して、ご承知の通り大きく発展しました。一方で、35年前は中国より生活レベルが上だった北朝鮮は、日曜日のドキュメンタリーのように、崩壊の可能性もある状態です。国というのはどうなるか分かりません。我が日本も30年後にどういう国になっているか保証はありません。舵取りを誤らないように慎重にしていかなければと思います。

### 6月はロータリー親睦活動月間です

#### < 例会開催予定 >

◇第1174回6月15日(水) 通常例会(洋食)  
外部卓話 カスタマイト(株)  
代表取締役社長 江面集三様  
【例会後】第2回次期ガバナーエレクト会議  
(8F会議室A)

◇第1175回6月22日(水) 通常例会(カレー)  
チャーターメンバー卓話 石黒 隆君  
退会式 柴田雅生君 フィンランド訪問報告  
【例会後】現次期合同クラブアセンブリー  
【アセンブリー終了後】第12回現次期合同理事会

## □幹事報告

六鹿敏也幹事

- (1)6月29日(水)の最終夜間例会の締切は、次週6月15日(水)です。期限までに出欠をご連絡下さい。
- (2)次週6月15日例会終了後、第2回ガバナーエレクト会議を開催します。関係の方はご出席下さい。
- (3)次々週6月22日例会終了後、現次期合同クラブアセンブリーを開催します。関係の方はご出席下さい。その後、第12回現次期合同理事会を開催します。
- (4)現在渡航されているフィンランド訪問団より事務局へ随時報告が届いております。現地空港到着時は、ヘリナさんとハンスキーさんに出迎えて頂き、心配されていた先方RCへの例会出席も無事済まされたそうです。明朝に帰国される予定です。

## □RI国際大会(ソウル)の報告



神野重行ガバナーノミニソウルで開催されたRI国際大会へ、清水会長と私と家内で行って参りました。出かけるに当たり、クラブの皆様から支援金まで頂戴し、ありがとうございました。

私は、国際大会への参加はシドニーに次いで2度目です。どちらも天候には非常に恵まれました。今回の滞在中は湿度の低い爽やかなお天気が続き、非常に快適でした。ただ、会場のKINTEXという国際展示場は大変広大で、あちこち相当な距離を歩き回ったのでかなり疲れました。

写真(上)は会場の入口です。写真(中)はブース展示場です。各地区・各国から色々な展示が出ていました。しかし、人でごった返っていて、表示も一切なく、どこに何があるのか分かりませんでした。

写真(下)は国際大会が始まる前の本会議場です。4万3,000人も集まったので仕方がないのですが、舞台までは100m以上あって、舞台上に誰がいるのか分からないくらいでした。また、会場には大きなスクリーンが6枚程あり、7か国語のタイトルや、舞台上の光景が映し出されていました。

国際大会と言っても、もうこの時期になりますとRI会長もすっかりリラックスしておられ、要はお祭りです。世界中の皆さんが交流する場であり、真剣な議論をする感じではありません。再来年のトロントも、そうした気楽な雰囲気、皆さん楽しく出かけて頂ければと思います。

国際大会の後は、家内サービスでナイトクルーズをし、北朝鮮から韓国に向けて掘った秘密トンネルなどを見学して帰って参りました。ありがとうございました。



## 新入会員卓話



### 「相続の基本と生前贈与の活用術」 上田和志君

今日は、誰にでも関係する相続の話、その中でも生前贈与の活用についてお話をさせていただきます。

平成27年1月より相続税が改正され、相続対策を考える人が増えてきました。主な変更点に基礎控除があります。平成26年まで基礎控除は「5,000万円+1,000万円×法定相続人数」でした。配偶者と子供2人では法定相続人は3人、基礎控除は1,000万円×3+5,000万円=8,000万円でした。それが改正後は「3,000万円+600万円×法定相続人数」に引き下げられ、先程の場合、600万円×3+3,000万円=4,800万円になります。また、最高税率も50%から55%に引き上げられました。

では、相続対策はどうするかということですが、相続対策は3つだけです。①《納税資金対策》。相続税を払う資金は準備されていますか。不動産や売却出来ない有価証券ばかりでは税金が払えません。②《遺産分割対策》。誰に何をどれだけ分けるのか決めてありますか。経営者や不動産を沢山お持ちの方で均等割が出来ないなら、あらかじめ決めておかないと争いの元になります。この2つがしっかり出来た上で初めて、③《相続税の軽減対策》。出来るなら税金を少なくしましょう、ということです。

資産承継には相続と生前贈与がありますが、財産を生きているうちに渡すか(生前贈与)、亡くなってから渡すか(相続)の違いだけです。生前贈与にも基礎控除があり、年間110万円まで非課税です。

生前贈与をした時の税金を具体的に見てみます。例えば500万円贈与した場合、特例贈与(20歳以上の子や孫への贈与)では贈与税額は48万5,000円、税率では9.7%。1,000万円の贈与税額は177万円、税率では17.7%です。一方、相続税は、例えば相続人1人当たりの配分金額が1億円超2億円以下の場合には40%にもなります。ということは、相続税で30%、40%、50%の税金を払うより、1,000万円贈与して17%で済むなら、生きているうちに少しずつ贈与した方が得だということです。ただし税務署から名義預金と指摘されないために注意が必要です。

最後に、最も効果的な相続対策は、「現状把握と早期の対応、そして元気で長生き」です。少しでも有利に資産を次の世代に残して頂きたいと思います。

## ニコボックス

○久しぶりに(直前)会長あいさつをさせていただきます。

(岩崎光記君)

○上田君の新入会員卓話、楽しみです。(六鹿敏也君)

○ソウルでの国際大会より無事帰国致しました。色々なご支援に感謝して。(神野重行君)

○健康に感謝して。(日比野三吉彦君)

○6月2日の創業32周年記念講演会にご来臨賜りありがとうございました。感謝申し上げます。(齋藤孝一君)

なお、本日でニコボックスの目標を達成しました。ありがとうございました。